〔様式1〕	平成184	生度 事 和	多 事 業	平 価 ま					
記入年月日		■ 4月24日	記入者		<u>~</u> 連絡先	5235			
部名	生涯学習音				課長名	安本喜忠			
事務事業名	工坯于目巾		模原市体育協会		冰 及石	女子音心			
予算上の事務事業名 (財) 相模原市体育協会補助金									
	0.47 11.12.004 1 11 14 000 E 1110 70 E								
1 総合計画における位置づけ 施策コード 15210 基 本 目 標 I 「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして									
本 日 信 I 「子いのいのにたからののる憧怔又化郁巾」をめるして 政 策 名 第 5 章 いきいきとした生涯学習社会をつくります									
基本施策名						事業開始年度			
		5.2 節 生涯スポーツ・レクリエーションの振興 5.1 施策 スポーツ・レクリエーション活動の促進							
2 実施根拠及び関		<u> </u>	3 4 11 33 4 76 76	-		昭和63年以前 ▼			
スポーツ振興法									
M									
	•		i女 i民自らがスポー	ツへ取り組ま	オットレ	を其木レー			
計画名プランへ	振興計画〜地域/ 		、地域における						
計画年次 16 年度 95 年度 のスポーツ環境の整備などを基本目標に各種施策									
4 事業形態の区分	を 作用 り つ								
4 事業形態の区分									
. ,,.,,	(何のために行う	のか、またはもプ	たらしたい成果)		(2)	対象(誰、何)			
多様化するスポーツ				及び生涯ス		相模原市体育協			
ポーツを振興するた		D担い手として設立	された(財)相模	原市体育協	会				
会の活動に対し支援を行う。									
(3) 平成17年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。									
1									
事業費補助金:体育協会が実施する市民健康マラソン大会など17事業に対する補助。									
管理費補助金:体育協会事務局の運営にかかる人件費等に対する補助。 派遣職員人件費等補助金:体育協会事務局へ派遣する市職員、嘱託職員に係る人件費等に対する補助。									
決算見込額:79,054	千円								
6 関連・類似事業や他市の状況									
6 関連・類似事業や他市の状况 多くの市町村で、市町村と連携しスポーツ振興を担っている体育協会にその運営費等の補助金を交付している。									
タインは、1411年、1411年に定かし、14、一大阪党ではライイの平日園古にてが建省具寺が開め立て大門している。									
7 事業費の推移					ſ	〔単位:千円〕			
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成184		平成19年度			
事業費		82, 758	79, 054	104, 617		104, 617			
一般財源	78, 232	82, 758	79, 054	104, 617		104, 617			
受益者負担金	0	0	0	0		0			
その他の特定財源	0	0	0	0		0			
人件費の合計		165	164	164		164			
事業コスト合計	78, 396	82, 923	79, 218	104, 78	1	104, 781			
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率									
事業名	事業名 対象名称 対象名称								
(または、主たる事業 名)	(財) 相模原市	体育協会事業費補	即金	と単位	事業数	(事業)			
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成184	年度	平成19年度			
事業コスト(主たる事業)		20, 726	18, 793	22, 593		22, 593			
対象数	18	19	17	19		19			
単位あたり経費(円)		1, 090, 842	1, 105, 471	1, 189, 10)5	1, 189, 105			
前年度比		1. 39	1. 01	1. 08		1. 00			
•		4		•					

9 活動指標・・・実施した内容(活動)を数値化したもの										
指標名 と単位 種目協会助成事業数 (事業) 指標式と 加盟団体助成+スポーツ教室助成+審判員養成事業+ス 指標の説明 ポーツ指導者+競技会等助成+資格取得助成										
	平成15年度	平成16年度		平成18年度	平成19年度(目標)					
実 績	121. 0	118.0	119.0							
目標	118	118	118	118	118					
目標達成度(%)	102. 5	100.0	100.8							
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの										
指標名 と単位 スポーツ団体加盟者数 (人) 指標式と 指標の説明 種目協会加盟者数+スポーツ少年団加盟者数 (人)										
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度(目標)					
実 績	56544. 0	57470.0	57608. 0							
目 標	60000.0	60000.0	60000.0	60000.0	60000.0					
目標達成度(%)	94. 2	95.8	96. 0							
11 個別評価										
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]										
	□ ・法令、条例により実施することが義務付けられている。 □ ・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。									
Ι Λ 			直務を具体化し が高い事業であ		こめる。					
A										
	✓ ・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。✓ ・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。									
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]										
(2) 17/93/12(2)	「									
\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。									
$A \rightarrow$	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。									
	✓ ・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を享受している。									
(3) 効率性の評価	(=)									
		の経費は適正であ								
A		スト節減の余地が								
11	✓ ・受益者負担や補助等の割合に問題はない。 - 東業の実施大法の実施体制は適正である。									
・事業の実施方法や実施体制は適正である。 (4)民間活力の導入の可能性 〔有・無〕										
(4) 民間活力の導			って、民間で実施 [、]	よろ方が経費の質	6減に繋がる					
/mr			、民間で実施する							
無										
	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。 ・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。									
12 総合評価(一	次評価)									
(1) 自動判定結果										
	〔★★★★〕 :良									
 ***	 ★★★ 〕: 概ね良好な状況である事業									
(2) 事業所管課の										
(2) 事未別目除り	・拡充・充実		本市のスポーツ振		休育協会の果たす					
	・		は割は大である。現	状の活動について	は、一定の評価を					
現状維持			「現状維持」とし		てはより期待に応					
	<mark>」</mark> ・見直し	Ž	るべく業務体制等	の充実に努める。						
	・廃止			1 3 M. C.)						
13 成果の向上及			4 課題として認		1 1 - 1 - 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 + 1 +					
	は、市民の関心の高 あるため、事業PB		(財) 相模原市体育協会の事業運営については、公益 法人として独立性・主体性を高めることが必要。							
上につながる事でもあるため、事業PRの充実が必 要。 法人として独立性・主体性を高めることが必要。										
15 二次評価										
(1) 行政評価会議	による評価 (今	後の方向性) ((2) 二次評価コノ	アント						
· - / 14 · / · / · / · / · / · / · / ·	・拡充・充実	V > 4 4 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -	, — 9 th i imi /							
711 11 444 144	3 ・現状維持									
┃ 現状維持	- 現でである。 - 見直し									
	一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・									